

足の血管のふくらみ・むくみ・だるさでお悩みの方へ

下肢静脈瘤 レーザー治療

また、
軽やかに歩ける
毎日を。

開始しました

1泊2日で行う、低侵襲の安心治療

つらい症状を和らげ、
再発を防ぐための治療を行っています。

まずは、

毎週月曜日の
専門外来でご受診ください。



下肢静脈瘤とは？

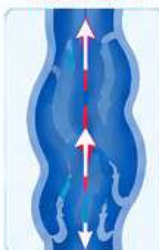
足の静脈の弁がゆるむことで、
血液が逆流し、静脈がふくらんでしまう病気です。
放置すると、症状が進行し、
皮膚の変色や潰瘍につながることもあります。

正常な静脈



弁が正常に働き
血液が上に流れます

下肢静脈瘤



弁がゆるみ
血液が逆流します

こんな症状はありませんか？

- ✓ 足の血管がポコポコと浮き出ている
- ✓ 夕方になると足がむくむ
- ✓ 足が重い・だるい・疲れやすい
- ✓ こむら返りが起こりやすい
- ✓ 皮膚の色が黒ずんできた

気になる症状があれば、
早めの検査・治療をおすすめします。

当院のレーザー治療の特長



低侵襲で
からだにやさしい

レーザーで患部の静脈を
閉塞させるため、
傷が小さく、負担が少ない
治療です。



1泊2日の短期入院

入院期間は1泊2日。
お仕事や日常生活への
影響を最小限に抑えられ
ます。



早期の社会復帰

翌日から歩行可能。
日常生活への復帰が
早く、長く続く効果が
期待できます。



再発リスクの低減

適切な診断と治療で
再発を防ぎ、
長期的に良好な状態を
保ちます。

治療の流れ(1泊2日)

1 検査・診察
(外来)



超音波検査で
静脈の状態を確認します。

2 レーザー治療
(入院1日目)



局所麻酔を行い、
レーザーで静脈を閉塞します。
(約1時間)

3 入院2日目
(翌日)



経過を確認し、
歩行・日常生活の注意点を
ご説明します。

4 退院



翌日に退院できます。
(多くの方が歩いて帰宅可能です)



治療後の生活

- ・翌日からシャワー可能
- ・数日で日常生活に復帰
- ・激しい運動は1~2週間後から
- ・弾性ストッキングの着用をお願いします。

治療後も定期的な
フォローアップで
再発予防に努めます。



医療機関の皆さまへ

下肢静脈瘤の診療・レーザー治療を
行っております

こんな患者様をご紹介します

- ✓ 下肢の血管のふくらみ・むくみ・だるさのある方
- ✓ 検査で下肢静脈瘤を指摘された方
- ✓ 以前に治療歴があるが再発が疑われる方

ご紹介いただいた患者様の
診療・検査後の治療方針を
丁寧にご報告いたします。



天童温泉篠田病院



TEL 023-653-5711